

登録コード	HM101300	開講年度	2026			
授業題目	細胞生物学特論				担当教員	城倉 浩平 他
英文授業名	Cell Biology				副担当	YUE FENGMING・友常 大八郎
単位数	2	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)	
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加					
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能				細胞生物学分野における基本的な知識を修得できるようになる。	
(2)詳細/Detailed information	現在、細胞に関する膨大な情報が蓄積され、細胞生物学は生命科学の一基盤となっている。ここでは細胞の微細構造を中心に、分子動態と関連付けながら生命現象を考える。					
(3)授業の概要/Overview of course	細胞の基本構造、基本的な細胞活動、細胞がつくる社会（組織）等について、複数教員によるオムニバス方式で講義する。					
(4)授業計画/Course plan	第1回～第5回 細胞膜構造とエンドサイトーシス・エキソサイトーシス、核構造と核 - 細胞質間輸送 第6回～第10回 細胞小器官と細胞内輸送、細胞骨格と細胞運動 第11回～第15回 細胞外基質と足場形成、接着構造と細胞の組織化					
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	成績評価の方法： 中間試験50点、期末試験50点。合計100点。 成績評価の基準： 細胞生物学に関する知識を測る試験（中間と期末）の合計点が、60-69点は「水準にある(可)」，70-79点は「やや上にある（良）」，80-89点は「かなり上にある（優）」，90点以上は「卓越している（秀）」とする。					
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	履修上の注意： 学会出席などの場合を除き、出来る限り出席すること。 事前事後学習の内容： 配布資料や細胞生物学に関する参考書等を読み、授業内容を毎回復習してから次の授業に臨むこと。					
(7)質問、相談への対応/Questions and requests for advice	質問・相談は、各担当教員のオフィス（医学部基礎棟 4 階 組織発生学教室）へ来てください。不在の場合は、教室の事務室で予定を確認してください。					
(8)授業の形式/Course format	PCを用いたスライド供覧による講義を行う。適宜参考資料を配布する。					